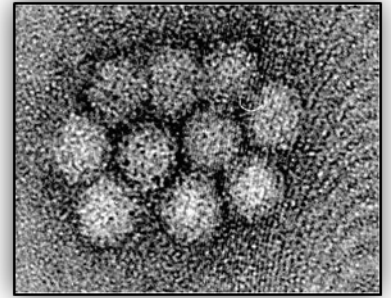


ノロウイルス



ノロウイルスとは

ノロウイルスは直径約30ナノメートルのとても小さなウイルスで、遺伝子の違いより、G I・G IIの2つのタイプに大きく分けられます。感染力が非常に強く、人に対し嘔吐・下痢などの急性胃腸炎症状を引き起こし、感染性胃腸炎や食中毒の原因となります。



ノロウイルス電子顕微鏡写真



症状

24～48時間の潜伏期を経て、嘔吐や下痢などの症状が出ます。発症後3日程度で治癒しますが、高齢者や乳幼児など抵抗力の弱い人では重症化することもあります。



予防法

1. カキ等の二枚貝の生食は出来るだけ避け、十分に加熱して食べましょう。
2. 二枚貝等からの食品の二次汚染に気をつけましょう。
3. 人の手指を介した食品・調理器具への汚染防止に気を配りましょう。
4. 感染者の便や吐物・おむつの処理に気をつけましょう。
5. トイレの後の手洗いなど衛生的な生活環境・習慣を作り、人から人への二次感染を防止しましょう。



ノロウイルスの検査法

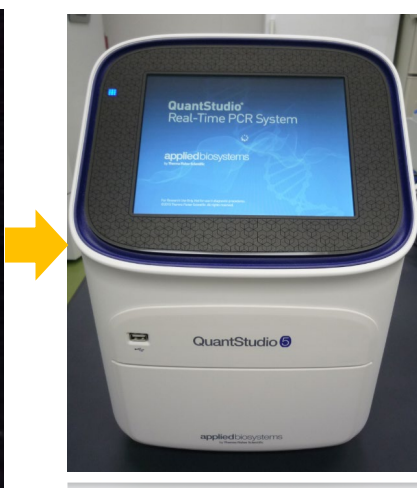
遺伝子の抽出

遺伝子の増幅

遺伝子の確認



スピнкаラム法



リアルタイムPCR装置

